日本人にもやさしい日本語

高角小学校

4年 上田美結

私は、江津市の日本語交流クラブ「GOTO☆ワンハート」の活動に参加して、江津に住んでいるベトナム人のお兄さんや、お姉さん達といっしょに日本語の勉強をしています。GOTO☆ワンハートに参加しているベトナム人のみなさんは、日本語能力試験を受けます。日本語能力試験は、日本語を母語としない人の日本語能力を測定し、にん定する試験で、一年に二回実しされるそうです。

GOTO☆ワンハートでは、日本語能力試験のための勉強だけではなく、日本で生活する上で必要な知しきや、ルールについても学びます。勉強ばかりするのではなく、ベトナム料理教室や、イベントへの出店などを通して、ベトナム人のみなさんと日本人が交流する機会もたくさんあります。私は、ベトナム人のお兄さんや、お姉さん達と交流するのがとても楽しいです。

ベトナム人のみなさんに聞きました。

江津に住んでこまったことは？

最初のころは、仕事場とりょうとスーパーを行き来するだけで、とてもさびしかった。

路地がいっぱいで迷いました。

GOTO☆ワンハートとの出会いが、みなさんを笑顔にかえました。

日本語ボランティアよう成こうざでは、「やさしい日本語」について勉強しました。

「やさしい日本語」とは？

ふ通の日本語よりかんたんで、外国人に分かりやすい。

たくさんの外国人に対して、必要な情報を全ての母語になおして伝えることは不可能です。でも、かんたんな日本語であれば理かいできる人は多い。

日本人にも分かりやすく、使いやすい。

子ども、高れい者、しょうがい者の方などにとっても分かりやすい。

災害時・きん急時など、急いで情報を伝えないといけないときや、学校からの便り、まど口の手続きなどで使います。

【島根県（公財）しまね国際センター「やさしい日本語」の手引き参考】

国語？日本語？

私は、学校で国語の勉強をしています。ベトナム人のみなさんとは、日本語の勉強をしています。私は日本人だけど、日本語の勉強がむずかしいと思うことがよくあります。みんなといっしょに日本語の勉強をしていて、もっと日本語について知りたいと思ったので、お母さんといっしょに、日本語ボランティアよう成こうざに参加しました。

2018年4月、島根県西部をしんげんとする地しんが起きました。7月にはごう雨で江の川がはんらんしました。すごくこわかったけれど、きん急速報メールのおかげで、きけんから身を守ることができました。

でも、防災メールの内容は、くわしく書かれた文章や言葉づかいがむずかしくて、お母さんに説明してもらわないと分からないことがたくさんあります。ほんの少し、言いかえるだけでたくさんの人に伝わります。

江の川の水位がけいかい水位をこえました。

江の川で水がたくさん流れています。あぶないです！

むずかしく考えないで「やさしい日本語」使いませんか？

島根県の外国人住民数を知っていますか？

島根県：約8000人

一番多いのは、出雲市で約4000人

（2017年12月末現在
島根県文化国際課調べより）